

## 当院において紫斑病性腎炎で治療中の患者様へ

当院では「成人紫斑病性腎炎の予後に関する観察研究（多施設共同研究）」を実施しております。この研究は、未だに実態がよく分かっていない紫斑病性腎炎について、患者さんが受けた初期治療の内容や腎機能障害の進行に影響する要因を検討するために、全国の施設で共同実施している調査・研究です。

### 【対象となる方】

2007年7月より2012年12月末までに本院で紫斑病性腎炎と診断された患者様

### 【研究の目的・意義】

紫斑病性腎炎患者において、初期治療の内容や腎機能障害の進行に影響する要因を詳しく調査することで、紫斑病性腎炎の悪化要因の解明や将来的な初期治療方法の標準化の確立に役立てることを目的としています。

### 【研究の方法】

この研究は、厚生労働省が示した「臨床研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果などのデータを収集して行う研究です。特に患者様に新たにご負担いただくことはありません。

### 【利益相反について】

この研究は、研究責任者が所属する宮崎大学の大学運営費によって行われますが、この研究に携わる全研究者は費用を公正に使った研究を行います。特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんので、研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、外来主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局へ平成29年2月28日までに御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

収集されたデータは、個人が特定できない形式で厳重に管理され、研究終了後5年間保存されます。研究で得られた成果は学会等で発表されることがあります。

なお、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示致します。下記までご連絡ください。

ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

平成28年8月

### 【研究医療機関名・連絡先】

住 所：860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1

電 話：096-373-5164（FAX：096-366-8458）

医療機関名：熊本大学医学部附属病院

診療科名：腎臓内科

研究責任者：安達政隆

【本研究の参加施設】

宮崎大学医学部 第一内科（腎臓内科） （研究責任施設）  
岩手県立中央病院 腎臓リウマチ科  
JCHO 仙台病院 腎センター内科  
東北大学大学院約学研究科臨床薬理学  
新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎・膠原病内科学分野  
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門  
名古屋大学大学院医学系研究科・医学部医学科 腎臓内科学  
藤田保健衛生大学 医学部腎内科学  
金沢医科大学医学部 腎臓内科学  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液浄化療法人材育成システム開発学  
川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学  
九州大学大学院病態機能内科学 包括的腎不全治療学  
久留米大学医学部 内科学講座腎臓内科部門  
長崎大学病院 腎臓内科  
熊本大学医学部附属病院 腎臓内科